

(宛先)
埼玉県教育委員会

学校受付欄

埼玉県国公立高等学校等専攻科の生徒への奨学のための給付金受給申請書 **【通常申請用】**

① 該当する申請区分に☑を付けてください。 全員記入

<input type="checkbox"/>	ア 非課税世帯として申請する。
<input type="checkbox"/>	イ 105,500円未満の世帯として申請する。(アの世帯を除く。)
<input type="checkbox"/>	ウ 264,500円未満であり、扶養する子が3人以上いる世帯として申請する。(ア及びイの世帯を除く。)
<input type="checkbox"/>	エ 家計急変世帯として申請する。

※この欄は学校が使用します。

② 埼玉県国公立高等学校等専攻科の生徒への奨学のための給付金の受給について、申請する場合、生計維持者情報を記入してください。 全員記入

生計維持者①	住所	〒 ー ー 埼玉県			
	連絡先	自宅		携帯	
	フリガナ		専攻科生との関係 (該当するものに○をす)	父母(父・母) ・主たる生計維持者	
氏名		生徒本人			
生計維持者②	フリガナ		専攻科生との関係 (該当するものに○をす)	父母(父・母)	
	氏名				

③ 対象となる専攻科生について記入してください。 全員記入

フリガナ		生徒生年月日	昭和 年 月 日 平成
生徒氏名		学校の種類課程	専攻科
在学する学校	名称	立	学年・組・出席番号
	所在地	都道府県 市区町村	年 組 番
過去在籍状況	過去在籍高等学校名	過去在籍期間	過去在籍課程等
過去に高等学校等の専攻科を卒業・退学・転学等したことがある() ない()	立	年 月 日 ~ 年 月 日	なし 1回 2回 3回 4回 不明 全日・定時・通信・その他()
	立	年 月 日 ~ 年 月 日	なし 1回 2回 3回 4回 不明 全日・定時・通信・その他()

④ 次の4点を確認の上、☑を付けてください。 全員記入

<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。 この申請書に虚偽の記載があった場合は埼玉県の求めに従いその金額を即時返還します。 私は埼玉県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請を行っておりません。 この申請の対象となる専攻科生は児童福祉法による児童入所施設措置費(特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象ではありません。
--------------------------	--

非課税世帯(①ア)・105,500円未満の世帯の世帯(①イ)・264,500円未満かつ扶養する子が3人以上いる世帯の世帯(①ウ)の方は裏面⑤へ、家計急変世帯の方は裏面⑦へ

⑤ 非課税世帯・105,500円未満の世帯・264,500円未満かつ扶養する子が3人以上いる世帯として申請する場合、該当するものに☑をつけてください。

非課税世帯・105,500円未満の世帯・
264,500円未満かつ扶養する子が3人以上いる世帯

ア 次の者の個人番号カードの写し等課税証明書等を提出します。

①	<input type="checkbox"/>	(対象専攻科生が埼玉県内にある県立高校又は市立高校に在学している場合のみ選択可) 生計維持者全員の課税証明書等を高等学校等就学支援金の手続きで提出しているため省略する。 ※奨学のための給付金資格認定のために利用することに同意する。
②	<input type="checkbox"/>	父母2名分
③	<input type="checkbox"/>	父母1名分 ・離婚、死別、未婚等により父母が1名の場合 ・父母が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、父母の1人の課税証明書等を提出できない場合 (DV、養育放棄、児童虐待) 等
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・父母が存在しない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒本人 父母又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

非課税世帯・105,500円未満の世帯の方は記入完了
264,500円未満かつ扶養する子が3人以上いる世帯の方は⑥へ

⑥ 264,500円未満であり、扶養する子が3人以上いる世帯として申請する場合、理由に☑をつけ、提出する書類に○をつけてください。

ア 扶養親族数が記載された課税証明書等を提出します。

①	<input type="checkbox"/>	⑤で提出した課税証明書等により、親権者全員の扶養親族数を証明できる。 ※⑥①を選択された方で、マイナンバーによる税額照会で扶養親族数を確認できない場合、課税証明書等を提出していただく場合があります。
---	--------------------------	--

イ 扶養親族数を証明する書類を提出します。

②	<input type="checkbox"/>	扶養親族数を証明する書類(必須)	扶養親族申告書
③	<input type="checkbox"/>	(ア) 生計維持者の実子	出生証明書・母子手帳・戸籍抄本
		(イ) 生計維持者に委託された里子	里親委託証明書・その他
		(ウ) 生計維持者と特別養子縁組をした特別養子	特別養子縁組の確定証明書・戸籍抄本

264,500円未満かつ扶養する子が3人以上いる世帯の方は記入完了

⑦ 家計急変世帯として申請する場合、生計維持者それぞれの家計急変の理由に☑をつけ、提出する書類に○をつけてください。

家計急変世帯

(生計維持者全員分必要です。)

		家計急変前の収入額を証明する書類(必須)	直近の収入を証明する書類(必須)	扶養親族の人数を証明する書類(①ウの世帯のみ必須)	課税証明書等に記載されていない扶養親族がいる場合
生計維持者①	<input type="checkbox"/>	給与・所得の減少のため → 課税証明書等	給与明細等 事業所得証明書	扶養親族申告書	出生証明書 母子手帳 戸籍抄本 里親委託証明書 特別養子縁組の確定証明書
	<input type="checkbox"/>	離職・破産のため → 課税証明書等	離職票 雇用保険受給資格者証 その他 ()	扶養親族申告書	出生証明書 母子手帳 戸籍抄本 里親委託証明書 特別養子縁組の確定証明書
	<input type="checkbox"/>	死別・離別のため → 課税証明書等	その他(保護者等の死亡や離別等を証明する書類等)(必須) () ※ 書類の名前を記入してください。	扶養親族申告書	出生証明書 母子手帳 戸籍抄本 里親委託証明書 特別養子縁組の確定証明書
生計維持者②	<input type="checkbox"/>	給与・所得の減少のため → 課税証明書等	給与明細等 事業所得証明書		
	<input type="checkbox"/>	離職・破産のため → 課税証明書等	離職票 雇用保険受給資格者証 その他 ()		